

道連ニュース

2021年8月号 No.177

北海道生活協同組合連合会

〒003-0803 札幌市白石区菊水3条4丁目1-3

こくみん共済coop北海道会館内

TEL 011-841-8601 FAX 011-841-8605

URL : <http://www.doren.coop>

もっと若者を元気に！北海道を元気に！

～『ほっかいどう若者応援プロジェクト』取り組み紹介～

北海道生協連・連合北海道・労福協・大学生協事業連合が構成団体となって取り組んでいる『ほっかいどう若者応援プロジェクト』の取組についてご紹介をいたします。

<北見工業大学> 日時：2021年5月21～22日 対象者：300名

北見工業大学の受け取った学生からは「非常に助かる感謝しかない」、「しばらくは食費のことを考えなくて済みます」、「一人暮らしでアルバイトが見つからず、不安が募るばかりでしたが、こういった企画には元気がもらえます」など多くの感謝の言葉を頂きました。



宣言の発出により今回の日程に延期しての開催となりました。訪れた学生さんからは、「ありがとうございます」「たくさん頂いて本当に助かります」との声や、実習が終わって駆け付けくれた方など、元気な学生の皆さんの姿が印象に残った2日間でした。



<室蘭工業大学> 日時：2021年7月7日 対象者：500名

当初5月26日(水)の予定でしたが、コロナ感染拡大、緊急事態宣言の発出で今回の日程に延期しての開催となりました。支援物資はコープさっぽろ様から大量の食品&日用品の協賛をいただいたことで、一人あたり20点程の「食品&日用品」セットとなりました。学生さん達は「こんなに頂けるなんて思っていませんでした、たくさん頂いて本当に助かります」と、驚きと感謝の声で一杯でした。



<札幌学院大学> 日時：2021年5月27～28日 対象者：200名

札幌学院大学では、緊急事態宣言により、遠隔授業と大学構内への立ち入り規制がされている中ながらも、その必要性から大学生協と大学との協議の結果、予定通り開催する運びとなりました。当日はお米や食料品、日用品に加え、大学が急遽用意してくれた学院大オリジナルのティッシュボックスも配付されるなど、とても盛況でした。



<6月以降の開催日程及び、対象人数>

尚、これらの食の支援の取り組みは7月21日(水)の小樽商科大学の取り組みで、当初計画した大学生協のない大学を含め、19大学24キャンパスの実施を致しました。今後は8月2日(月)の実行委員会にて秋以降の企画について具体的に計画を立て進めていきます。

実施大学	開催日	配布実績
旭川大学	6/8-11	260
名寄市立大学	6/11	600
函館大学	6/16	150
北海道教育大釧路キャンパス	6/17-18	150
北海道教育大函館キャンパス	7/2	200
北海道教育大岩見沢キャンパス	7/6-8	200
北海道千歳リハビリテーション大学	7/7-8	300
北海道教育大札幌キャンパス	7/12-13	100
北星学園大学	7/14	150
公立ほこだて未来大学	7/15	200
北海道教育大旭川キャンパス	7/14-15	250
小樽商科大学	7/21	200

<北大水産キャンパス> 日時：2021年6月8日～11日 対象者：200名

北大水産キャンパスでの取組みは、大学と北大生協、どうなん若者応援プロジェクトが連携して開催準備や運営にあたり、200人分の食材費は北大「フロンティア基金」とプロジェクトが100セットずつ分担するなど、大学と地域の協同・協力が実現しました。



<酪農学園大学> 日時：2021年6月17日～18日 対象者：1,000名
酪農学園大学での支援は当初5月の予定でしたが、緊急事態

お知らせ！協同組合ネット北海道事務局会議で取組確認 Vol.7

7月14日(水)北濃ビルにおいて、開催されました。
事務局8団体：JA中央会・ホクレン・コープさっぽろ・労金・漁連・森連・ワーカーズコープ・道生協連

【協議事項】

1. 共通推進テーマ (1)地域社会づくり

- (1) こども食堂の支援について
 - ①北海道労働金庫の支援実績
 - ②国の補助事業を活用した、道産米ゆめぴりかの配付支援活動
 - ③JAグループ北海道5連の支援実績の説明
- (2) 「ほっかいどう若者応援プロジェクト」について
 - ①6月28日現在、寄付金30,803,568円、物資の提供22団体・組織
 - ②7月で当初計画した大学の実施を終え、今後9月～12月に2巡目の支援企画を計画。

(3) 「ゆる元」活動支援について

- ①2021年10月にゆる元指導員養成講習会開催の提案

(4) 環境対策

- ①「マイボトルエコアクション」への参加拡大について
- ②植樹活動への参加について
- ③海・川の清掃活動について

(5) 災害支援対策

- ①災害時の連携の進め方について

2. 個別推進テーマ

- (1) 公開講演会の開催について(オンライン開催の提案)

- ①開催時期は、10月か11月

- ②講師の候補 浜田敬子氏又は、長谷川理氏で検討

- (2) 勉強会の開催について

- ①テーマ：こども食堂北海道ネットワークの課題と、こども食堂の現状について(9月開催)

こども食堂北海道ネットワーク報告

困難な時こそ育まれる協同の活動！

道内の子ども食堂は約200ヶ所ですが札幌市内を中心に北海道ネットワークへの参加が進み現在は83ヶ所の運営団体が参加するネットワークに広がってきています。

「つなぐ活動」のいくつかを紹介し、今後の道内生協の更なる支援、協働のキッカケづくり、強化をお願い申し上げます。

協同組合ネット北海道からの様々な支援が

運営者の心の支えに！

道生協連がその形成に大きな役割を果たしてきた「協同組合ネット北海道」様からの様々な支援が運営者、子ども達に大きな信頼を育んできております。JA5連様からの運営経費の

支援！単位農協様からのお米の定期支援！コープさっぽろや連合北海道様が参加される「若者応援PJ」、「食・水、緑を守る道民会議」様からのカンパニア活動でのお裾分け！等々非営利協同セクターの具体的支援がこのコロナ禍にあってより一層強力に展開して頂きました。労働金庫様もこれらの活動推進母体として様々な活動されると共に脆弱な資金に苦



しむ「子ども食堂運営団体」への積極的な助成制度拡充にご腐心を頂いております。長かった「コロナとの闘い」に目途がたち、力強く「子ども食堂」は羽ばたきはじめるものと確信しております！今後とも温かく見守って頂けると幸いです。

広がる支援の輪！吉野家様！アサヒ飲料様！(株)明治様！森永製菓様！コーチャンフォー様！

コロナ禍の下、大手事業者様をはじめ道内・市内の事業者様、個人からの支援の手がネットワークに寄せられています。道や市の関係部局様からは「貧困対策事業」「居場所づくり事業」でのパートナーとして「こども食堂北海道ネットワーク」へ様々な声を掛けて頂ける関係になりつつあります。協同組合セクターが支える「ネットワーク」であるという事が大きな背景にあるものと確信しております！先日にも釧路で「吉野家+ネットワーク+釧路みはらがやき食堂」



の共同イベントが中部コミュニティセンターにて開催され「吉牛」を初めて食べる！という子ども達に大歓迎され130食の牛丼がアッと云う間に子どもや地域のご高齢者に届けられました。



2021年度 会員生協役員変更のお知らせ

* 新任 ◎副理事長 ○常務理事 □常勤理事 △理事 ◇顧問 (敬称略)

2021. 7. 1現在

会員名	理事長名	専務理事名
コープさっぽろ	大見 英明	中島 則裕 岩藤 正和 ○米内 徹
生活クラブ	山崎 栄子	高階 洋介 ◇二川 悟
北海道勤労者住宅	小関顕太郎	* 柴野 一彦 * □川俣 忠彦
北海道労働者共済	大出 彰良	佐藤 敏行
北海道医療	秋野 正敏 ◎根本 武志	佐々木藤夫 * ◇杉山 元
さっぽろ高齢者福祉	小松 徹人	柿原 尚美 □光谷 宣範
あさひかわ福祉	萩原 信宏	倉島 正薫 * ○古屋 祐子 ○柴山 正徳 ○吉岡 正徳
北海道電力	佐々木邦彦	古川 崇
北海道学校	木下 真一	三上 耕治

会員名	理事長名	専務理事名
上川地区学校	門馬 秀隆	○吉越 友子
網走四地区学校	萩野谷 剛 * ◎小栗敬一郎	対馬 誠志 ○五十嵐泰浩
大学生協同組合連合会 北海道事業連合	小助川 誠 (運営委員長)	○須田 正樹
北海道大学	* 坂爪 浩史	小助川 誠 ○鏡 秀隆
北海学園	佐藤 信	西野 裕司
酪農学園	吉田 磨	片木 圭二
北星学園	大原 昌明	浦瀧 誠二
札幌学院大学	平澤 亨輔	菅沼 秀也
北海道教育大学	角 一典	曾根 聡
室蘭工業大学	河合 秀樹	* 鶴田祐己子
帯広畜産大学	渡邊 芳之	伊藤 孝英
北見工業大学	白川 龍生	田端 一徳